

令和8年度 第1回

地域包括支援に関する会議

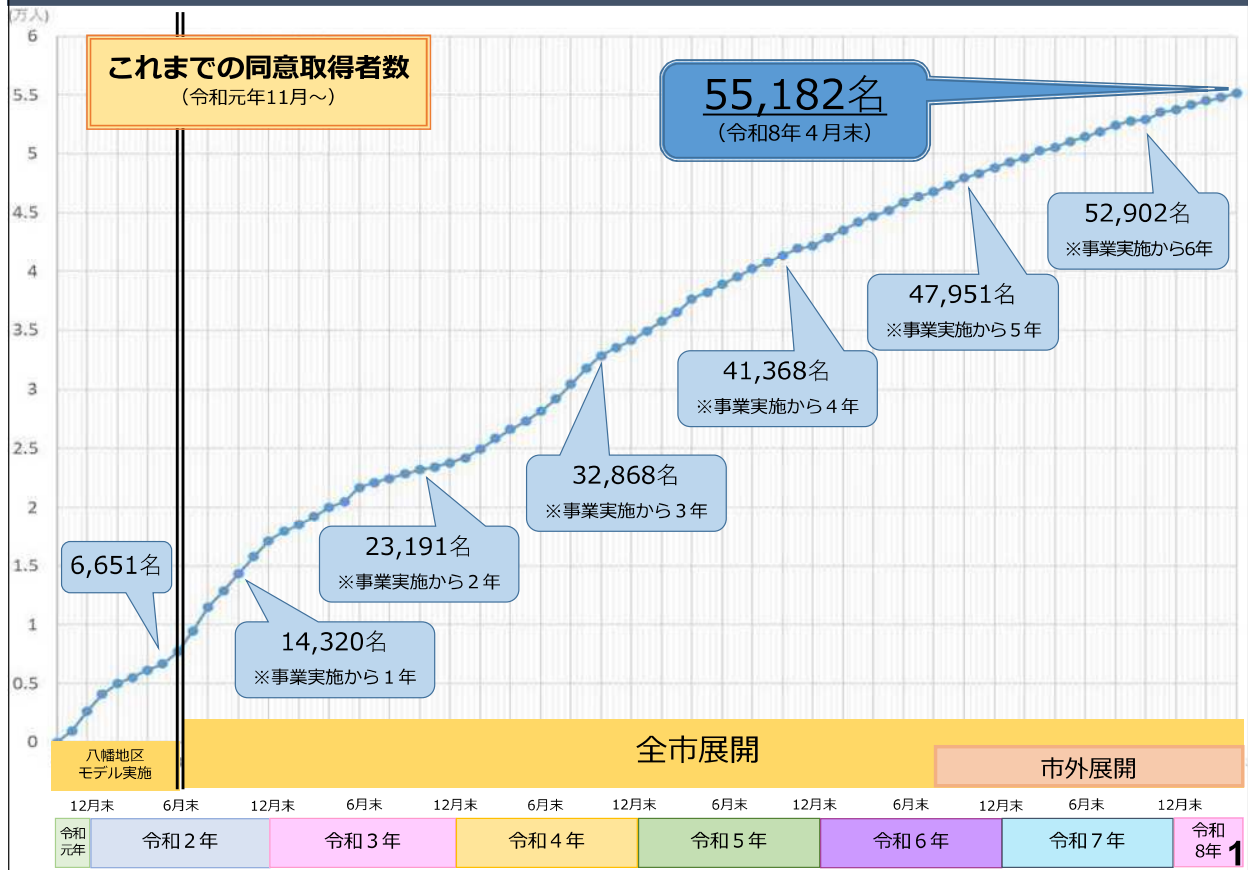
資料 3

6 報告

(2) 北九州医療・介護連携プロジェクト(とびうめ@きたきゅう)
について



「とびうめ@きたきゅう」について



登録者数（行政区別）

令和8年4月末時点

行政区	登録者数		参考：65歳以上 (R8.3.31時点)
門司区	6,634	19.7%	33,745
小倉北区	6,504	12.5%	51,994
小倉南区	10,685	17.9%	59,822
若松区	5,231	19.9%	26,289
八幡東区	5,643	25.9%	21,799
八幡西区	16,849	22.5%	74,729
戸畑区	3,636	20.8%	17,459
合計	55,182	19.3%	285,837

※パーセンテージ（％）は、全ての登録者を65歳以上と仮定した場合の登録割合を参考に算出したもの。
※登録者数は、市外への転出者数や死亡者数を含んでいる。

種別ごとで集めた同意取得件数

種別（事業所区分）	同意取得件数 (令和8年4月末時点)	前月末比
病院	2,066	+1
診療所	5,396	0
歯科診療所	106	0
訪問看護ステーション	200	0
居宅介護支援（ケアマネ）事業所	6,284	+3
特別養護老人ホーム	961	+2
介護老人保健施設	159	0
薬局	312	0
在宅医療・介護連携支援センター	2,072	0
区役所	4,662	+4
その他(自治会等)	9,135	+19
要介護認定・要支援認定等申請書	28,161	+424
合 計	59,514	+453

※上記は同意取得件数であり、取得から登録までのタイムラグや重複申込等があるため、登録者数とは一致しない。

3

1 市民向けの周知啓発

在宅療養 普及啓発用パンフレット

住み慣れた場所で医療や介護を受けながら生活する在宅療養について、普及・啓発を目的としたパンフレットを作成（R 8 年 3 月）。

※北九州医療・介護連携プロジェクト会議において、内容や表現について話し合い、関係機関の皆様から ご意見をいただきながら作成した。

【配布先】病院、診療所、薬局、在宅医療・介護連携支援センター、地域包括支援センター、ケアマネ事業所、訪問看護事業所
※市のホームページにも掲載しており、ダウンロードも可能



人生会議（ACP） 普及啓発用チラシ

市民の誰もが住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らし続けることができるよう、本人が希望する医療やケアを、家族・友人等の信頼できる方々や医療・介護スタッフ等と繰り返し話し合い、共有する「人生会議（ACP）」について、北九州市医師会の協力のもと、普及・啓発を目的とした広報物（チラシ）を作成。

【配布先】病院、診療所、薬局、特養、老健、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアマネ事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センター、市民センター 等
※市のホームページにも掲載しており、ダウンロードも可能



4

在宅療養や人生会議に関する 市民向け講演会

在宅療養や人生会議（ACP）に関する市民向け講演会を開催

R7年度：1月24日 ドキュメンタリー映画

『ぼけますから、よろしくお願いします。』の

映画監督 信友直子氏を招聘し、ACPに関する講演会を開催

参加者272名（一般126名、医療・介護・福祉等従事者146名）

R8年度：11月14日（予定）



2 医師等を対象とした知識習得、提供体制拡充のための研修

在宅医療支援研修

在宅医療サービスの安定的な提供を継続できるよう、病院や診療所の医師等を対象に、在宅医療を実施するための動機付けや必要な知識の習得、在宅医療分野への新規参入や拡充の促進を目的とした研修会を開催。

R8年度：研修対象者をケアマネジャー、訪問看護師、病院に從事する医療ソーシャルワーカー・看護師・栄養士等にも拡大予定



5

3 医療・介護連携のためのツール

病院窓口ガイド

病院と連携する際の窓口や連絡方法等をまとめたもの（病院ごと）

令和8年3月1日現在で更新・改訂後、以下に冊子を配布済

【配布先】

全ての掲載病院

訪問看護ステーション

居宅介護支援事業所、

小規模多機能型居宅介護

※上記のほか、介護保険施設への周知を実施

※市ホームページにも最新版を掲載済（以後、随時更新予定）

計82病院
（市内77・市外5）
掲載!!



在宅医療資源情報調査及び情報可視化

北九州市内で在宅医療の提供などに取り組む

病院、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護事業所、訪問リハビリテーション事業所を

条件検索し、施設情報を閲覧できるシステム



6